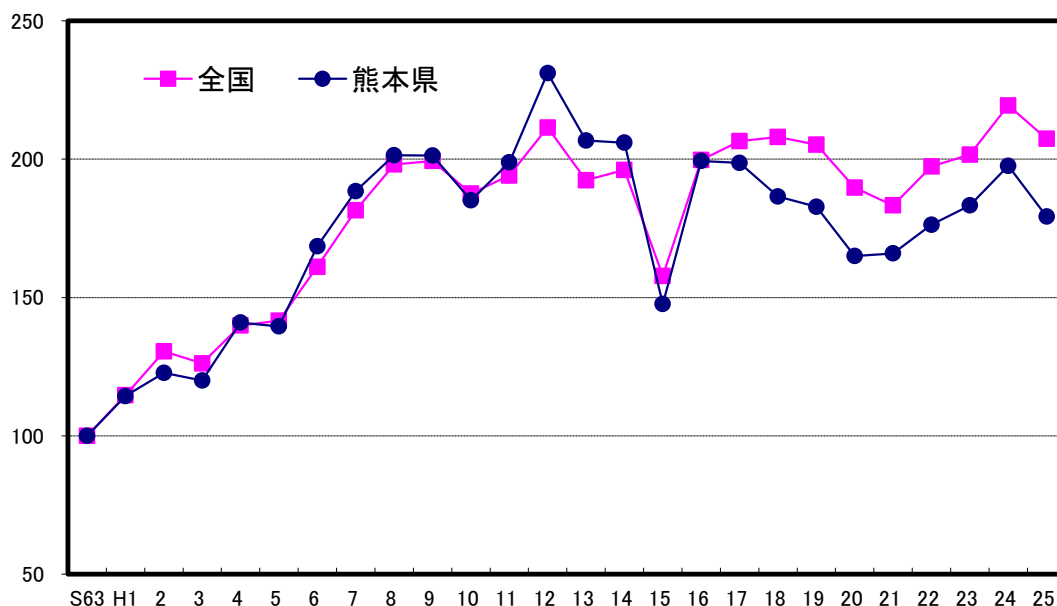


海外渡航者数の推移(昭和63年=100)



解 説

【概要】

平成25年の本県の海外渡航者数は、124,186人となり、前年に比べ12,668人減（9.3%減）となった。全国では17,472,748人となっており、前年比5.5%の減少であった。

昭和63年からの推移をみると、平成12年頃までは順調に伸びていたが、平成15年にイラク戦争やSARSの影響により一時的に減少した。平成16年には全国、本県ともに従来水準まで回復したものの、平成18年からは全国を上回る割合で減少していた。しかし平成21年からは上昇に転じていたが、平成25年は、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に減少に転じた。

また、平成25年の1年間の旅券発行件数は33,332件で対前年比20.9%減であり、前年の42,147件から8,815件減少している。

○海外渡航者数

調査年1年間における出国日本人数であるが、全国計には外国に住所がある日本人及び不詳者を含むため、都道府県分の合計とは一致しない。

○千人当たり海外渡航者数

出国者数÷推計人口×1,000

○一般旅券発行件数

一般旅券発給、再発給の申請に基づき旅券を発行した件数で、後日取り下げたもの及び本人が受給しなかったものも含んでいる。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「出入国管理統計」 法務省	平成25年	毎年
*4「旅券統計」 外務省	平成25年	毎年